

令和5年10月27日

言葉だよりNo.7 (第417号)

## 「新家庭クラブ会長として」

新家庭クラブ会長 曾我

家庭クラブ会長の曾我唯奈です。私は、今までリーダーになったことがありません。目立つことが嫌いで、やりたくなかったからです。しかし、先生に勧められ、三瓶分校でなら私でもできるのではないかと考えるようになりました。少人数で気心の知れた人たちばかりだからです。これを機会に自分自身を変えたいと決心し、家庭クラブ会長に立候補しました。

これからは家庭クラブの会長として、もっと積極的に行動しないとイケないと思います。正直、プレッシャーも感じていて、今回の決意表明もホントは嫌でたまりません。しかし、これらを乗り越えて行くことこそが、私自身の成長につながると思い、頑張ってやり遂げようと思います。

今まで家庭クラブでは、シーグラスキーホルダー、豚の腹巻おにぎりなどを製作し、奥地の冬のイルミネーション、アップカントリーマルシェなどに参加してきました。先輩方が自分たちで行動し、私たち後輩に指示をしてくれ、どの活動も大成功でした。これからは私たちが、しっかりと自分から行動して、みんなを引っ張っていけるように頑張らなければなりません。自分たちだけでなく、地域の方や周りの人たちも楽しみ、役に立ったと思ってもらえるような家庭クラブにしていきたいです。

私がやりたいと思っているのは、料理講習会と小さな子たちとの交流です。生徒みんなで腹巻おにぎりを作る講習会を行ったり、地域の子どもたちとお菓子作りをしたりしてみたいです。どの活動にもクラブ役員の皆さんの協力が必要です。新家庭クラブは、みなで一生懸命努めていきたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いします。